

こども分科会について

1 設立趣旨

こども…育ちづらさ
親 …育てづらさ } 子育てしやすい環境=誰もが住みやすい町づくり

子育て…相談(核となる場)と地域づくり(つながりをつくる)が必要

2 1年間の取り組み

<平成30年8月～令和元年7月の取り組み>

回数	月日	内 容
第1回	H30.8.8	「すべてのこどもの居場所を考えるワークショップ」企画・検討
第2回	H30.8.31	「すべてのこどもの居場所を考えるワークショップ」企画・検討
第3回	H30.9.11	研修の成果と今後の展開について 中間支援的な役割について
第4回	H30.10.11	曼荼羅図(こどもがよい感じで育つ環境) を作成する 機関紙について
第5回	H30.11.8	曼荼羅図(こどもがよい感じで育つ環境) を作成する 未来学舎の取り組みを知る ツインズクラブの取り組みを知る
第6回	H30.12.8	曼荼羅図(こどもがよい感じで育つ環境) を作成する 機関紙について
第7回	H31.1.22	曼荼羅図(こどもがよい感じで育つ環境) を作成する 機関紙について
第8回	H31.2.15	社会資源マップと曼荼羅図について
第9回	H31.3.8	西部エリアの地域資源について(フィールドワーク発表)
第10回	H31.4.11	津福・浮島校区の社会資源について 「輪をつくろう」の活動を知る 久留米市社会福祉協議会の活動を知る
第11回	R1.5.23	荒木校区の社会資源について
第12回	R1.6.18	「輪をつくろう」の取りくみと荒木校区でのつながりを知る
第13回	R1.7.16	「輪をつくろう in 荒木」について 来年度の計画について

- ・「すべてのこどもの居場所を考えるワークショップ」開催
 - 第1回…平成30年9月7日（古賀病院21）参加者71名
 - 第2回…平成30年9月8日（日吉校区コミュセン）参加者48名
- ・「輪をつくろう in 荒木」実行委員会に参加
 - 令和元年7月29日（久留米荒木キリスト教教会）

3 課題

- (1) 分科会活動の啓発や周知の不足
- (2) 障害児やその家族が地域社会への参加がスムーズに行くための、社会の包容力が向上していくような、一般的な子育て施策や関係行政とのタイアップが不足
- (3) 障害児の支援を専門的に行う機関や事業所等の実態や課題の把握

4 事業計画

<令和元年8月以降の取り組み>

- (1) 開催頻度…月1回程度
- (2) 取り組み内容
 - ①人と人をつなぐアクションプラン＝地域づくり
 - ア.他団体がおこなっている企画やつながり活動を支援
 - イ.他団体がつくる社会資源マップとのコラボや連携
 - ウ.各校区の情報収集・可視化
 - ②相談支援・専門家・保護者の力をつける
 - ア.地域で育つ・働くことをイメージできる機会をたくさんつくる
 - イ.障害福祉サービス事業所と地域づくりについて話し合いの機会をもつ
 - ウ.子育て施策関連行政との意見交換会を行う